

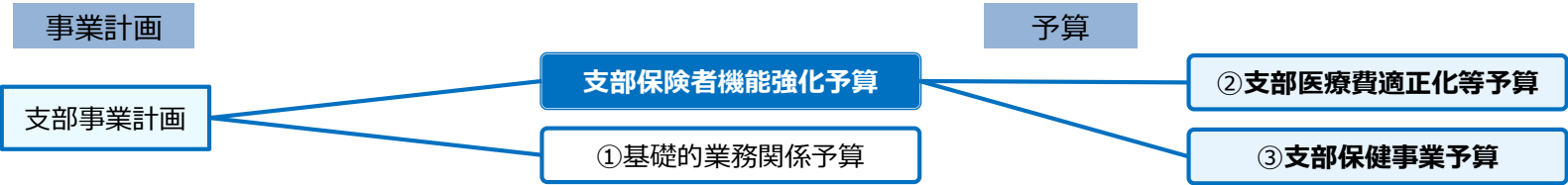
# 令和 4 年度 千葉支部保険者機能強化予算執行状況

# 支部保険者機能強化予算とは

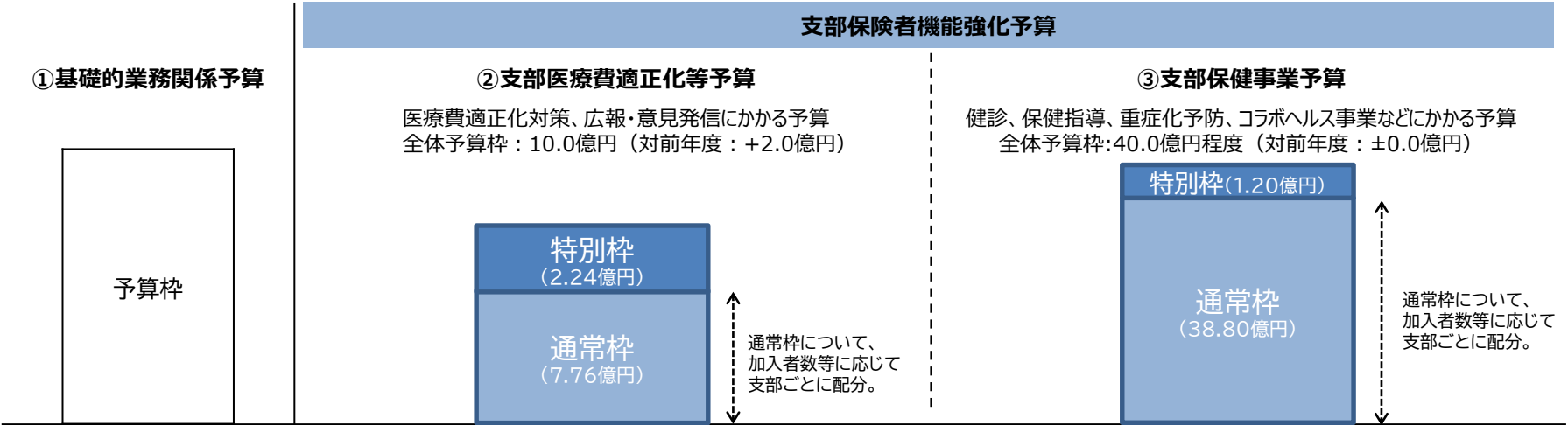
## 支部保険者機能強化予算とは

中長期的な財政運営という観点も踏まえて、協会けんぽの将来的な医療費の削減につなげていくことを目的に各支部で地域の実情に応じた医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組を実施する場合に計上する経費のこと。

## 支部保険者機能強化予算の位置づけ（イメージ）



## 令和5年度からの予算体系



※特別枠:令和5年度支部保険者機能強化予算にて新設。エビデンスを踏まえた自支部の課題解決に向けた取組に意欲的な支部に対し、予算の「通常枠」に追加して予算措置するもの。

# 令和4年度千葉支部保険者機能強化予算執行状況（全体）

区分	分野	概要	予算額	執行額	執行率
支部医療費適正化等 予算	医療費適正化対策経費	医療費適正化に関する経費	365千円	321千円	87.9%
	広報・意見発信経費	広報チラシ作成経費、ジェネリック医薬品の広報経費 など	18,052千円	15,035千円	83.3%
	合計		<b>18,417千円</b>	<b>15,356千円</b>	<b>83.4%</b>
支部保健事業 予算	健診経費	集団健診、健診推進経費、健診受診勧奨経費 など	43,076千円	24,721千円	57.4%
	保健指導経費	中間評価時の血液検査費、保健指導関係経費、保健推進経費、保健指導利用勧奨経費	6,743千円	2,376千円	35.2%
	重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨、重症化予防対策経費	15,252千円	6,685千円	43.8%
	コラボヘルス事業経費	健康経営（健康宣言）事業の経費	17,963千円	7,669千円	42.7%
	その他の経費	その他の保健事業に係る経費	7,754千円	4,348千円	56.1%
	合計		<b>90,788千円</b>	<b>45,799千円</b>	<b>50.4%</b>
<b>合計（全体）</b>			<b>109,205千円</b>	<b>61,155千円</b>	<b>56.0%</b>

# 令和4年度千葉支部保険者機能強化予算執行状況

## 支部医療費適正化等予算

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
医療費適正化 対策経費	医療費適正化に向けた事業所への啓発	275千円	231千円	84.0%	・医療費適正化の啓発のため、リーフレット（適正受診・適正服薬）を作成し、健康保険委員あてに配布した。	29頁
	薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知の送付	89千円	90千円	101.0%	・千葉県内の保険薬局へのジェネリック医薬品使用割合通知を送付するための専用封筒を作成した（薬局への送付はR5年度に実施予定）。	30頁
広報・意見 発信経費	納入告知書同封チラシの作成	5,300千円	2,448千円	46.2%	・毎月事業所に送付する納入告知書に同封するチラシを作成。R4年度広報計画に基づき事業主・加入者へ情報配信した。（執行率50%以下の理由：一般競争入札により落札価格の圧縮に繋げることができたため）	28頁
	「柔道整復師（接骨院・整骨院）のかかり方」ポスターの作成	77千円	51千円	66.0%	・施術所に掲示するポスターを作成。県内の施術所団体を通じて施術所へ配布し、適正受診啓発の協力依頼を行った。	9頁
	ジェネリック医薬品の使用促進に向けた各種広報の実施	12,454千円	12,454千円	100.0%	・ジェネリック医薬品推進月間である8月と2月に集中的に広報を実施（電中中ぶり広告、トレインチャンネル広告、トレインまど上広告、新聞広告、テレビCM、デジタルサイネージ、YouTube広告、Yahoo!動画広告、ランディングページ）。	30頁
	地元紙及び学生記者を活用した協会の事業の周知	220千円	82千円	37.2%	・我孫子市及び四街道市の自治体発行広報誌に保険料率等に関する広告を掲載。学生記者を活用した広報は実施なし。（執行率50%以下の理由：学生記者を活用した新聞記事掲載は、千葉日报社が主催する事業であり、複数の会社から申込みがあった場合は主催者により選出されることになるが、申込多数により、千葉支部は選出されなかったため）	29頁

# 支部保健事業予算

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
健診経費	新適事業所や未受診事業所等を対象とした生活習慣病予防健診の受診勧奨	8,074千円	7,202千円	89.2%	・新規適用事業所について外部委託事業者を活用し、文書及び電話による受診勧奨を実施した。また、事業所検索機能等を利用して受診率の低い事業所を抽出し、外部委託による電話勧奨を実施した。	18頁
	集団健診	9,025千円	5,794千円	64.2%	・被保険者の集団健診について、検診車を保有する健診機関に働きかけを行い、巡回健診は41市町68会場（前年度比 +4市町9会場）と大幅に増やすことができ、受診機会の拡充を図ることができた。 ・被扶養者向けのオプション集団健診について23会場（対前年比2市2会場増）で実施し、4,004人（前年比+1,211人）が受診した。	18・19頁
	事業者健診の結果データの取得	12,734千円	6,641千円	52.2%	・事業者健診データの取得促進について外部委託を活用し、加入事業所に対する同意書の取得について文書及び電話による勧奨を実施した。	18頁
	G I Sと経年的受診状況データを利用した未受診の被扶養者に対する受診勧奨	7,150千円	2,555千円	35.7%	・GISを活用し、対象者の自宅近隣の健診実施機関を記載した案内ハガキを送付する受診勧奨を実施した。（送付者数：77,256名） （執行率50%以下の理由：調達に当たり、複数の業者に入札に参加した結果、当初の想定より単価等が低く抑えられたため）	19頁
	初めて健診対象となる加入者に対する受診勧奨	823千円	420千円	51.0%	・令和5年度に健診の対象年齢を迎える被保険者及び被扶養者に対し意識付けを図るため、DMによる受診勧奨を外部委託により実施した。（送付者数 被保険者：8,769名、被扶養者：2,513名）	18・19頁
	生活習慣病予防健診年度案内同封用チラシの作成	2,024千円	719千円	35.5%	・生活習慣病予防健診の年次案内の際に同封するチラシを作成した。 （執行率50%以下の理由：一般競争入札の結果、当初の想定よりも安価な単価で契約することができたため）	18頁
	特定健康診査受診券同封用チラシの作成	3,036千円	1,350千円	44.5%	・特定健診受診券の年次案内の際に同封するチラシを作成した。 （執行率50%以下の理由：一般競争入札の結果、当初の想定よりも安価な単価で契約することができたため）	19頁
	その他	210千円	40千円	19.3%	・生活習慣病予防健診実施機関に対する実地調査を行った（23機関）。 （執行率50%以下の理由：実地調査は計画通り実施したが、公用車の利用などもあり、想定よりも費用が圧縮できたため）	-

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
保健指導経費	保健指導推進経費	2,970千円	396千円	13.3%	・令和4年度実績に対する報奨金を4機関へ支払った。 （執行率50%以下の理由：インセンティブ獲得に至った機関が、当初の想定を下回ったため）	21・22頁
	その他	3,773千円	1,980千円	52.5%	・特定保健指導実施者に対する中間評価を行う際の血液検査を実施した。 ・特定保健指導実施時に使用するパンフレット等を購入した。	-
重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨	14,912千円	6,638千円	44.5%	・本部から一次勧奨を送付した者のうち、より重症域の者に対し、文書及び電話での受診勧奨を委託事業者を活用して実施した。 （文書送付：3,394件、電話勧奨：1,635件） （執行率50%以下の理由：当初の想定よりも契約単価が低く抑えられたこと、及び勧奨対象者が少なかったため）	24頁
	重症化予防対策	340千円	47千円	13.8%	・千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムにもとづいた保健指導を実施した。また、CKDが疑われる未治療者に対し、文書による受診勧奨を実施。 （執行率50%以下の理由：適正な内容のパンフレットを安価で購入することができたため）	24頁
コラボヘルス経費	健康宣言事業所における健康づくりのための事業所出張訪問セミナーの実施	6,152千円	1,309千円	21.3%	・申込みのあった健康宣言事業所へ、健康づくりとメンタルヘルス対策を目的とした出張セミナー（オンラインor訪問形式）を実施（健康づくりセミナー：24回、メンタルヘルスセミナー：23回）。 （執行率50%以下の理由：当初、併せて歯科講座の実施を予定していたが、コロナ禍による歯科医師等の派遣が困難で、講師派遣ができず実施できなかったため）	27頁
	健康な職場づくりの実施に向けた取組	1,249千円	1,444千円	115.6%	・健康宣言事業所へ広報紙(年4回)及び事業所カルテ・健康づくりリーフレットの作成・配布を行った。また、新規の健康宣言事業所に宣言書証書の送付を行った（R4年度新規宣言事業所数：422事業所）。	26頁
	健康経営の普及促進に向けた取組	771千円	0円	0.0%	・千葉県及びパートナー企業と共催して健康経営オンラインセミナーを実施した。 （執行率0%の理由：千葉県及びパートナー企業にて全額費用負担したため）	26・27頁
	健康宣言事業所に対する歯科健診の実施	4,510千円	1,682千円	37.3%	・歯科健診受診券1,035名分発行。受診者数316名。 （執行率50%以下の理由：申込者数は多かったものの受診率が低調であったため）	27頁
	健康経営の普及促進に向けた取組事例集の作成	5,280千円	3,234千円	61.3%	・健康宣言の好事例事業所10社の取組内容を掲載した取組事例集を作成し、未宣言の事業所へ配布した。	26頁

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
その他の経費	生活習慣病予防健診時にリーフレットを活用した禁煙啓発の取組	1,100千円	330千円	30.0%	<p>・生活習慣病予防健診実施機関に禁煙啓発用リーフレットを送付し、下記の①～③の方法で活用。</p> <p>①健診の待合スペースにリーフレットを設置（ポスターの掲示も合わせて実施）</p> <p>②喫煙者に対し医師からリーフレットを手渡す（医師からの短時間禁煙指導を合わせて実施）</p> <p>③喫煙者の健診結果票に同封する</p> <p>（執行率50%以下の理由：R3年度に購入したパンフレットが一定数残っており、当初の想定より購入数が少なくなったため）</p>	-
	受診勧奨予備群等への健康意識啓発通知事業	3,410千円	888千円	26.0%	<p>・被保険者の受診勧奨予備群等へ健診結果（体重、BMI、血圧、血糖など）を経年でグラフ表示し、生活習慣病予防健診受診者（被保険者）及び特定健康診査受診者（被扶養者）のご自宅へ健康意識の啓発としてお知らせを送付。併せて、特定保健指導受け入れ拒否事業所の対象者に健康意識啓発通知を送付。</p> <p>（執行率50%以下の理由：仕様書を見直し、システム開発を必要としない方法で調達を行った結果、費用が圧縮できたため）</p>	24頁
	各種健康イベント等への参画	384千円	67千円	17.3%	<p>・毎年行われている健康づくりに関するイベント「健康ちば推進県民大会」にて、セミナーの開催を実施した。</p> <p>（執行率50%以下の理由：新型コロナウイルス感染症の感染予防のため集合形式を変更しオンデマンドによるセミナーのみの開催となったため）</p>	27頁
	地元紙等を活用した保健事業の取組の周知	2,860千円	3,064千円	107.1%	<p>・千葉日報、柏市の自治体発行広報誌、関係団体報誌等に記事・広告掲載（掲載内容：健診・保健指導案内、支部長インタビュー、健康宣言事業所募集、更なる保健事業の充実）。</p>	18・19・29頁